

9部

通信制大学院コーナー

【本コーナー以外のご参照ページ】

＊【再掲】昨今の日本郵便の郵便事情について p. 4 参照

＊コロナ禍における学習相談・自習室について p. 5～6 参照

＊年末年始の休業について p. 38参照

＊仙台駅東口キャンパスのご案内 p. 46～47参照

1 // 今年度修了希望の方へ

10月25日までに修士論文提出願を提出された方へ、11月中旬頃に修士論文提出許可について文書でお知らせします。許可された方へは、一緒に修士論文製本セットを同封します。ご確認ください。

●修士論文 提出締切日

2023年1月20日（16時必着） ※遅延不可

遅延した場合は一切受け付けいたしませんので、予めご了承ください。

●修士論文 執筆・提出要領

『通信制大学院ガイドブック2021』 p. 74～83参照。

※原則として、指導教員の指示に従ってください。

●修士論文 提出方法

本学通信制大学院事務室宛で、郵送（書留）／宅配便で送付。

（〒983-8511 仙台市宮城野区榴岡2-5-26 TEL. 022-292-8011）

●修士論文 提出物

※詳細は『通信制大学院ガイドブック2021』p. 80参照。

	提出物	注意事項
①	修士論文 (2部)	大学から送付される修士論文製本セットで製本。
②	審査票 (2枚)	<p>1) 提出時には、主査欄に指導教員の署名/捺印が必要。面接指導の際などに各自で教員へ依頼。</p> <p>2) 郵送で審査票の署名捺印を依頼する場合は、教員への依頼文書を添付し返信用封筒を同封の上、事務室あてに送付。 *修士論文提出(発送時)に自身の手元に届くよう、余裕をもって依頼してください。</p> <p>3) 副査欄は空欄で提出。 *副査については、口述試問日程の通知とともにお知らせします。</p> <p>4) 審査票に記入する論文題名(主題・副題)は、修士論文に記載する論文題名(主題・副題)と同様。</p> <p>5) 学籍番号は学生証で確認し正確に記入。</p> <p>6) 修士論文とともに、<u>折らずに</u>提出。</p>
③	面接指導票	<p>1) 提出時には、指導教員の署名捺印が必要。面接指導の際などに各自で教員へ依頼。</p> <p>2) 郵送で審査票の署名捺印を依頼する場合は、教員への依頼文書を添付し返信用封筒を同封の上、事務室あてに送付。 *修士論文提出(発送時)に自身の手元に届くよう、余裕をもって依頼してください。</p>
④	通信指導票	院生各自で記録。

●修士論文 口述試問

- (1) 修士論文の最終試験は、本学で行われる口述試問です。
- (2) 日時は、『2022年度 学年暦』でお知らせのとおり2023年2月11日、2月12日のいずれかに行います。
- (3) 日時等は、修士論文提出締切日以降に、個々に通知します。
※日程の変更はできません。
- (4) 修士論文の可否は、口述試問後審査をして決定します。
- (5) 令和5年3月16日修了者の発表は、令和5年3月3日発送予定です。
※電話などでの問い合わせは一切お受けいたしません。
- (6) 修了を通知する際、令和5年3月16日(木)に行います学位記・卒業証書授与式のご案内をします。
※修了日が3月31日になる方は、卒業式への出席はできません。

●修士論文 要旨集

修了した方の修士論文について、「修士論文要旨」を『通信制大学院修士論文 要旨集』としてWeb上で公開いたします。要領や提出時期について『通信制大学院ガイドブック2021』 p. 82をお読みください。

●その他

- (1) 課程を修了するためには修了要件を満たすことが必要です。専攻の要件をもう一度ご確認ください。『通信制大学院ガイドブック』 p. 22～24参照。
- (2) 修了予定者の課題レポートや試験レポートの提出締切日は、『通信制大学院 2022年度学年暦』に記載のとおりです。
課題レポート最終提出締切日：2022年12月1日
在宅レポート試験の最終締切日：2023年1月24日
- (3) 授業科目について修了要件を満たさない場合は、今年度修了できません。

2 来年度(2023年度)修了希望の方へ

来年度修士論文を作成するためには、今年度、修士論文作成許可条件を満たす必要があります。

●学位請求論文研究計画書（福祉心理学専攻）【再掲】

- (1) 提出締切日：12月9日（必着）
- (2) 1年次の方で来年度（2023年度）修了を希望する方、2年次で指導教員が未決定の方は必ず提出してください。提出した「学位請求論文研究計画書」により、指導教員が決定します。
- (3) 提出方法・作成要領は『通信制大学院ガイドブック2022』 p. 67～68参照。
- (4) 未提出の場合、来年度修士論文作成に取り組むことはできません。
- (5) 指導教員のお知らせは、来年1月中旬以降を予定。

●指導教員のお知らせ（社会福祉学専攻）

- (1) 今年度「学位請求論文研究計画書」を提出した方に修士論文の指導教員を書面でお知らせしました（10/10発送）。未着の場合は、事務室まで急ぎお知らせください。
- (2) 合わせてお知らせしました留意事項についてもご一読ください。疑問点は事務室に問い合わせ、早めに解消してください。
- (3) 基本的な論文の書き方や方法論について理解が十分でない方は指導を受ける前にしっかりと身につけてください（『通信制大学院ガイドブック2022』 p. 65参照）

●修士論文作成許可条件【再掲】

来年度修士論文を作成するためには、今年度中に既定の単位数を修得。

※詳細は『通信制大学院ガイドブック』p. 68「修士論文作成許可条件」
をご確認ください。

※9月末に送付済み履修状況通知票で、ご自身の履修を確認し計画的に
レポート等を提出してください。

●レポート提出

下記についてご一読いただきもう一度ご確認ください。

- (1) 年度内の課題レポート提出期限：2023年1月10日
- (2) 第4回在宅レポート試験の提出期限：2023年2月20日
- (3) 課題レポート1/10、第4回在宅レポート試験2/20までに提出し
評価が再提出となった科目は、今年度は単位を修得できません。
- (4) 課題レポートは、返却まで1ヶ月程度お時間を要しますので、締切
日（1/10）に今年度単位修得を希望する課題レポートを提出して
も、試験レポートの作成時間に余裕がありません。余裕を持って試験
レポートに取り組みたい場合は、**今年の最終レポート受付12/16必着**
で提出してください。
- (5) 指導教員が決定したとしても、今年度中に一定の単位を修得しなけ
れば、来年度の修士論文作成許可が得られません。

3 各種お知らせ

●履修方法R：在宅レポート試験（単位修得試験）

- (1) 第3回在宅レポート試験結果：12/13発送予定。
- (2) 今年度修了希望者は最終在宅レポート試験 提出期限：1月24日
※結果は2/22に発送予定。
- (3) 来年度修了予定者は第4回在宅レポート試験 提出期限：2月20日
※結果は3/31に発送予定。

※今年度修了希望の方と来年度修了予定の方は、最終の締切日が異なります。ご注意ください。

●履修方法SR：スクーリングの事後課題

- (1) 履修方法SR科目（演習や研究法）は、スクーリング全日程受講後に事後課題レポートを提出し合格しなければなりません（『通信制大学院ガイドブック2022』p. 28～29参照）。
- (2) 『科目別ガイドブック2022』の各科目の事後課題についてレポートを作成し、受講年度に提出してください。
- (3) 今年度の課題レポートの提出締切日：2023年1月10日（必着）。